

あんだんて通信

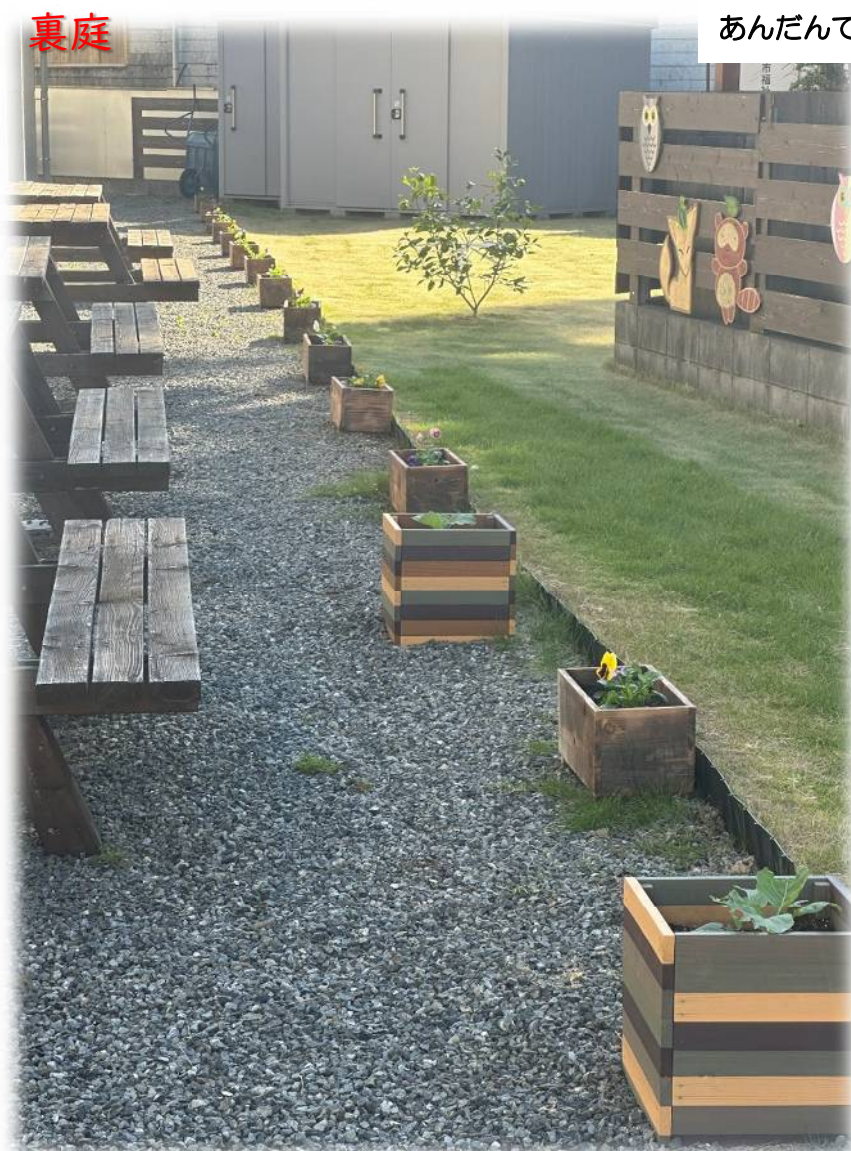
2025

すべてはここから始まった



目 次

1. NPO 法人 Poco a Poco 代表およびスタッフのご挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1～4 頁
2. あんだんて利用者様の声・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 頁～8 頁
3. あんだんて 昔・今・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8 頁
4. 販売所のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9 頁
5. 協力会員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10 頁
6. 御礼・編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11 頁



あんだんてで、実った果物・野菜



賀春

代表 松井 治子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年もお私達の活動を見守り、かかわってくださいました全ての皆様方がとうございました。改めて感謝申し上げます。

毎年、新年のご挨拶と、昨年の活動内容や通所される皆様の想いを文章にまとめ発行される「あんだんて通信」も、今年で25回めとなりました。今年で25年節目の年を迎え振り返り「作業所あんだんて」開設について書くように思います。

一九九九年のある日、心の病により障がいを持った人たち、家族や病院の関係者の皆様が一同に会する場に、私も家族の一人として参加しました。その中で「自分たちだっただけで怠けているわけではない」「働く場があれば働きたいよ」などと切実な声を聞きました。その時の重い空気や表情は、今も私の中に残っています。私は「働く場所を作ります」。元氣よく宣言しました。

二〇〇〇年元旦活動開始

作業所としての場所探しや、関係機関に提出する書類等。次から次と問題は山積みです。そして、何より重い荷物は障がいに対する差別と偏見でした。当時の私が希望する作業所は、誰でも立ち寄り、笑いにつつまれ大家族のような暖かな空気が流れる場所を目標としていました。どんなに小さな問題も解決し「あんだんて」は、人から人へと支援の輪と貴重なお力で、現実に動き始めたのです。かかわってくださいましたボランティアさん延べ人数200名以上。7月大きな古民家を借りることができました。農地もあり柿、びわ、いちぢく、自然豊かな場所でした。古民家のリフォームを済ませ、農作業の準備や内職作業も請負先の契約と急ピッチに開設準備を進めた。数名の希望者が利用され作業所はスタートしました。

ある日古民家の修繕を頼んだ地元の大工職人さんの言葉を思い出し「どんな不揃いな木っぱも作り手の夢を表現できる作品に変わる」。それが現在の木工作業につながっていった。建築現場で見かけた木材を「もったいない」

との思いで頂戴し、大工さんに助言も頂きました。とても貴重な体験でした。街の大工さんは、木工作業の先生です。そして、開設当初から現在迄、25年間木工作業の指導員として2名の職員が、作品の品質やデザイン等を見守り、大きな電動工具も冷静に操作し、木材のカットや図面の確認担当職員1名で注文品の対応にあたっています。請負作業は、企業4社様からそれぞれ搬入されてきます。外部から来られたお客様から話されるのは、「まるで会社のようにですね」。作業内容が完了するとカゴ車に積み出荷となります。職員は3名が対応します。各、6年の勤務経験者が安心安全を第一目標として取り組んでいます。福祉サービスは、専門職員1名他2名が、「どうしました」今日も耳をかたむけます。働く場をつくりますと宣言した日から多くの皆様にご支援をいただきました。近頃では健康に気がつけて下さいと声をかけてくださいます。継続することの意味、大切さ。考えます。

今年も、明るく笑顔で満ちた作業所

あんだんての活動を見守っていただければ幸いです。



あんだんて
古民家、ここからスタートしました。

2025年の年頭に際して想うこと

松井 純

新約聖書『マタイ伝』——人

の仇はその家の者に有り。

吉本隆明『心的現象論序説』

1966年10月某日、夕闇迫る京大キャンパスにおいて私は一人の男と向き合っていた。「明日、行くの?」「はい、ちょっと行って頑張

ってきます」「そっかー、あんまり無理すんなよー」彼はいつものほかに

かんだ笑顔を残してその場を去っていった。しかし、非情にも翌朝の新聞の一面には、羽田で学生と警官隊

との衝突があり現役京大生が死亡したとの記事が掲載されていた。享年18歳、山崎博昭君の死。随分後で

知ったことだが、たまたま隣にいた女子学生も頭蓋骨を砕かれ、彼女の大量の血液を飲んでしまったことを彼はひどく気にしていたらしい。

そんな衝撃的な出来事があったから数年間、私は或る地方都市で巷を徘徊していたようだ。もちろん、いくつもの大切な出会いや別れはあった

筈なのだが、当時の記憶を辿る気は今のところ無い。

23才の頃、地方都市で働く勤労学生の時しさに何故か触発されて、新聞の求人広告に応募し某製菓企業大阪支店にまぐれて入社。内勤部署に配属される。同年京都市植物園にてマタイ伝(近親憎悪)が他人ごとではないことを知り、翌年結婚。

27才頃、会社の労働組合大阪支部書記長に抜擢される。30才、左膝蓋

骨折の為、出社不能となってしまうが、その際、豊かな人間性で定評のあった当時のある部長より『君

の体が自分のものとはゆめゆめ思っちゃならん!』と骨身に染みるほどの強い叱責を受け、それ以来『自

分のことは一番最後にしよう』と考える癖がついてしまったようだ。考えてみればその頃の大阪支店には300名ほどの組合員がおり、家族も

含めると大体千人ほどになるが、何か事あればその千人を守るか、と考えば甚だ心もとない限り。精々自分の身を切る程度しかない。そして私の骨折通勤は、父親程も年上の

先輩社員(通称キーサン)が車での送迎を引き受けてくれてあっさり解決。『松井君、ワシが行ったるさかい

心配せんときやー』、片道1時間30分の毎日往復を二か月間やってくださった。キーサンは天秤棒で有名な近江八幡の人で『売り手よし、買い手よし、世間よし』の商人魂と雑草魂とが服を着てるような人であった

が、恩着せがましい気振りもなく説教じみた一言もなく、全く対等の同僚として扱っていた。キーサン

には感謝の念に堪えない限りである。このような無償の善意が与えてくれる効果は絶大で、本来の人間社

会の有り様を示唆しているようにも思う。実はもうおひとかた、私の何の根拠もない自信を深めてくれた先

輩社員(通称モーサン)がいらっしやるのだが、モーさんは当時大阪支部長をされており、組合では私の直属の上司に当たる人で何かと相談に乗って頂いた。数年前に何故か家族

も捨て仏門(高野山)に帰依され音沙汰は途絶えてしまったが。モーさんは麻雀が滅法強かったらしいが、

矢張り無償の人で、こういう人たちに恵まれていたからそれなりの成長もあったのかなと思う。

冒頭の聖書にあるマタイ伝というのは、2千年以上も前、ユダヤ教と原始キリスト教が血で血を洗う宗教戦争をしていた頃のキリスト教側の出した出来の悪いプロパガンダ本であると吉本隆明氏は断じている。これって子供のころからキリスト教を信仰してきた人にとっては大変な衝撃です。が、文芸批評という仕事で成立するのは、こういうことなのかとも思うし、氏の慧眼には敬意を表します。

ところで皆さんは、最近少し注目されているところの在り方に、『折れない心』とか『こころの筋肉』とか言われる『レジリエンス』という言葉を知っていますか?

これまた昔の話になりますが、『アカシアの大連』という小説で芥川賞作家となった『清岡卓行』さんという詩人が、同人誌の集まりや何かで紛糾したとき時折すごい筋肉の盛り上がりを見せるらしく、それ

を見せられたら皆黙って従ってしま
うらしいなことを吉本隆明氏が書
いていたため、高校時代のある友人
がどーしても清岡さんに会いたい
駄々をこね、いや、それはご迷惑に
なるから、止めとけと無理やり諦め
させた記憶があります。

余談になりましたが、『レジリエン
ス』とは阪神・淡路大震災を契機と
して生まれてきた、しなやかな強
さ・精神的回復力などと訳され、挫
折や苦境から回復する精神的な力を
意味する言葉です。近年ではビジネ
スや生態学、防災、教育などさまざ
まな分野で「これからを生き抜くた
めに不可欠な回復力や適応力」とい
う意味で用いられるようになりまし
た。

ところで、ここでテーマの最初に
戻りたいと思います。

『有言実行』。私の思う有言とは、
親が子にするように『無償であるこ
と』を前提にしています。そうでな
いなら、他者と連携しえず、孤立し、
孤独あるのみとなり、人として成長
出来なくなります。無償であること

の大切さと大きさを享受し、一回き
りの人生を楽しみましょう!!
昨日と同じ今日なら、止めた方がま
し。少しずつ毎日、より良い方へ変
化していくこと!。

まだ、オフレコですが、近々、山代
温泉方面に行くつもりです。荒地地
の仕入れや、提携先開拓、能登半島
地震の視察や市長肝煎りのチーム東
松山への慰問等兼ねて行ってきます
ので、乞うご期待!

今年も一緒に

桜井 三枝子

明けましておめでとうございます。
又、新しい年が始まりました。何だか
昨年は忙し過ぎてアツと言う間に過
ぎた気がします。定番の物や注文体、
利用者さん達も一生懸命頑張って、無
事納品する事が出来ました。今年も
もう少し余裕をもって、利用者さん一
人一人の様子をみながら、作業を進め
ていけたらなと思っています。さらに
内職作業も増える予定なので、木工
作業も効率よく進められる様、スタッ

フ、利用者さん達と一緒に考えていけ
たらと思っています。

あんだんて

新井 君代

一年あつと言う間に過ぎてしまいま
した。忙しかったのでしょうか、充実し
た日々だったのでしょうか、あんだん
て雑貨も良く売れました。新作雑貨
も中々考えつかない年頃になりました。
一階の木工作業風景も、大きな工具
の音に負けず頑張っている人、絵つけ
作業に夢中になっている人と、おしゃべ
りしながらも次々と製品が完成して
います。皆が自分の作業に責任を持っ
て完成させているから、良い物が出来
上がっているのだと感じています。今
年も力まず良い製品を作りましょう。

はじめまして

馬場 美千代

本年度より、あんだんてでサービス
管理責任者として仕事をさせていた
だいております。利用者様にとって、良

き理解者となれるように努めて参り
ます。あんだんてで経験・訓練が出来
て良かったと思っていただけに、
支援が出来たらと考えています。

今年も、自分らしく気負いせずに仕
事をしていきます。また、箱根駅伝・愛
犬と遊ぶ事・デイズニー・おいしいスィ
ーツなど好きな物が色々あります。
気の合う話して利用者様と、沢山のコ
ミュニケーションがとれたら良いと思っ
ています。どうぞよろしくお願いま
す。

脱皮

松井 かおり

あけましておめでとうございませ
す。一月一日、快晴、気持ちよく新しい年
を迎える事ができました!

今年も己年ですね。蛇は「脱皮」を
繰り返して、成長していく生き物、失敗
を恐れチャレンジする気持ちを抑えてし
まうと、なかなか前へ進むことができ
ません。これは私自身にも言えること
です。失敗しても大丈夫、次へつな
がるステップ!だと思えば色々チャレンジ

をする年にしてみましょう。そして蛇のように脱皮したいところですが、こはゆつくりと脱皮をし、少しずつ新たな自分を見つけ、成長していけるといいですね。ニヨロニヨロとしなやかに動く蛇のように何か変化があっても柔軟に「するん」と対応できる力も身につけたいところです。

今年はどうな一年になるでしょうか？メンバーさんが、楽しく過ごせ、沢山の笑顔が溢れる場所になれるように、そしてチャレンジをし脱皮できるように力不足の部分もありますがサポートしていきたいと思っています

チャレンジ

関口 多賀子

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

内職の請負作業では、一人一人が作業に集中し黙々と取り組んでいる姿が素晴らしいと思います。皆さんには、いつも感心させられます。

これからも忙しい日々が続くと思いま

すが一緒に頑張っていきたいと思います。本年も幸多き新たな挑戦と前進の（巳み）のりある年となりますよう心からお祈り致します

今までどおり

有川 あけみ

明けましておめでとうございます。今年もよろしく願っています。

昨年は、新年早々地震や事故、夏は記録的猛暑が続くなど、大変な年でしたが、あんだんてでは相変わらずたくさんの注文があり、忙しい年になりました。

木工作業では、新しい商品にも挑戦し、今年はそのような形になっていくのが楽しみです。

今年もまた、メンバーさんにはたくさんの商品を作ってもらいます。その際は、今までどおり慌てず自分のペースで進んでいきましょう。そのお手伝いのできるよう頑張りたいと思います。

「あんだんて 利用者様の声」

提出された原稿は全文掲載しました。

2025年は…

A・H

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしく願っています。

2025年は、新しい内職の仕事と木工の仕事を両立させることです。既に始まっていますが、内職は一日一時間をこつこつと頑張っています。木工は、いつも通り与えられた仕事を丁寧に仕上げていきたいと思っています。

私生活の方もママさんバレーなども頑張っていきたいです。



有言実行

Y・T

明けましておめでとうございます。昨年年色々あり反省しつつ前進するため毎日、作業所の皆と仲良くそして、一つ一つ丁寧に仕事をし生活も少し

見直しながら、周りをかたづけながら一日一日を楽しみ今年も、前向きだったと言える一年にしたいと考えて行動したいです。

「チームあんだんて」

M・Y

今年目標として就職活動しているので、現場研修をしっかりと体調を整えて挑戦したいです。

そう思えたのは、「去年松井さん・スタッフさん・メンバーのみなさんが初挑戦する木工品、軽作業を相談しながら、苦悩、困難にぶつかっても乗り越えようとする姿を見たからだと思います。今年やりたいことの一つとして外掃除

「草むしり、ゴミ拾いです。」

今年も、慌てず、焦らず、コツコツと一日一日を大切にしたいです。



木工作品に寄せて

M・O

通所を始めて二年半がたちました。あんだんてさんで受け入れて頂き、自由度高く楽しく作品を作らせてもらえていることに感謝します。

今年は六面パズルが思いがけずも発展して、10ヶも作れました。丸椅子も売れ筋です。注文品も夢中になってつくりました。時折昔を想って悲しくなることもありませんが、目の前の作品に取り組んでいると集中できるので無心に近い気持ちになります。現在健康・精神状態は大方安定していますが、以前にも増してつかれやすくなりました。あんだんての作品でささやかな社会参加をさせてもらえていること嬉しく思います。自分の目標は自分に任された作品の質を向上・安定させることです。これからよろしくお願ひします。



六面パズル

『試しにやってみようの気持ちで』

N・K

あんだんてでお世話になり始めてから、もうすぐ二年が経ちます。絵付けの作業にもなれてきて楽しく過ごせています。絵付けを始めたばかりの頃は完成に時間をかけすぎていましたが、最近は「完成するのが速くなってきたね」と言われるようになりました。もっと戦力になれるように頑張ります。

あんだんてに通うようになってから心の調子が安定してきて落ち込むことが少なくなってきました。しかし、昨年は体の調子をくずして欠席するところが多い一年でした。自分なりに考えたところ、運動習慣がなくて筋肉量が落ちていることが原因だと思えます。肉には体を動かすだけではなく、熱をつくる、免疫力をあげるなどの役割があるそうです。まずは、家でゴロゴロする時間を減らして散歩に出かけるようにしたいです。また、自宅で筋トレをするか、ジムを利用して運動をしたいです。

私は何かに取り組もうとする時に、

考え過ぎて動けないことが多いです。完璧にやろうと思ってハードルを自ら上げすぎる。できない理由をあれこれ思い浮かべてしまう。動く前に動くことが嫌になって動き出せない。だから

「試しにやってみよう」精神が大切だと思えます。失敗することを必要以上に恐れずにチャレンジをして、行動的な一年にしたいです。



やりたい木工とダイエット

T・N

昨年まで、やった木工は、ロールペーパー立て(大)と(小)でした。今年からは、ロールペーパー立て(大)、(小)を個数をふやして、いっぱい、頑張つて、やりたいと思えます。あと、木工で昨年までママごと用品を作つて、今年ママごと用品をいっぱい頑張つて作りたいです。次に、自分のダイエットのことで、今年、ごはんを食べるのをへらすのと、お

しをへらしていきたいです。へらすの大変だけど、頑張ります。



ペーパー立て

今年の目標

S・H

今年の目標は、焦らずゆっくりと自分のペースで進めることです。

自分がやりたいこと

H・H

明けましておめでとうございませう。今年もよろしくお願ひします。

① 自分で出きる事を一生懸命にやる事

② 今の生活をくずさず楽しく過ごしたい

新

A・K

昨年は夏から大きく生活が変わりました。

7月から平日はグループホームで生活することになりました。ホームでは自立した生活をすることを目標にしています。そのためにも自分は片付けや整理整頓が苦手なのでそういった自分の課題にまずはしっかり向き合い、苦手な事・できてない事が一つでも多くできるように、できそうな方法を見つけられるよう頑張ります。

8月からは一人ホームに入って2人で一緒に暮らすことになりました。12月になってその方もできることが増えているなど感心もいっぱいあるので自分もそれを手本に刺激を受けながらお互い成長できたらと思います。その人の成長を見られることでとても嬉しく思いながら自分も一緒に日々楽しみながら頑張りたいです。

今年は

K・S

昨年は年始めから体調を崩し、一年間それを引きずってしまったので、自分なりの運動も取り入れて、食生活も見直して健やかな年にしたいと思います。

仕事の面でも少しでも技術力を高められるように頑張っていこうと思います。

私がやりたいこと

O・R

木工の絵付けを上手く出来るように、絵の練習がしたいです。

「今年を精いっぱいいきる。」

M・Y

私はあんだんてにながく通所して、木工や請負作業をしています。

私の今年の目標は、一年通して皆勤することです。昨年の心の弱さから、するずるとやすんでしまいました。なので、「忍の一字は衆妙の門」(忍耐

こそが何事をも可能にする決め手であるということ)で、忍耐すること

身につけて、皆勤を目指します。そして昨年は、能登半島地震や奥能登豪雨などの災害がありました。被災は他人事ではなく自分事と考え、防災対策について改めて考え、行動したいと思います。被災地の、復旧、復興はまだ十分に進んでいないようです。

人生は一瞬一瞬の積み重ねで今日一日中を充実して生きることが悔いのない人生なのだと考え、今を大事に生きて行きたいと思います。あんだんての皆さん今年もよろしくお願ひします。

有言実行とは何か

N・M

有言実行とは何か、それは一言では説明するのは難しいと思います。私が過去の人生において有言実行出来た事は何かあるかといえればそんなに多くはないと考えています。それだけ有言実行する事は簡単な事ではないのです。

身近な例を挙げていけば、ひいきにしているプロ野球のチームが年の始めに「今年は優勝します」と宣言したとしても必ず出来るかと言えそうですが、

はたしてどうなるか。ファンとしてはそうやってくれればという事はないのですが必ずしもそうならないのが勝負の世界だからです。この様に有言実行という言葉は、どこか曖昧模糊とした不鮮明な印象を私達に与えているのではないのでしょうか？

有言実行

H・T

今年は、ぜったいに就職する事です。それが一番の目標です。

自分のやりたいこと

A・U

2025年も引き続き頑張りたいと思います。なるべく休まず仕事ができたらいいと思います。

2025年の目標

H・A

2024年は、木工とトンカチの音が気になって集中できなかったことと早退が多かったです。

だけど、できるようになったこともあり、ありません。それは、ないしょくと生活のリズムができてきたことと前より気持ちがおちつくことが多くなりました。なので、できないこともあったけど、できることもありました。

2025年の目標は、できなかった木工などをいっしょけんめいがんばりたいとおもいます。

温泉旅行

N・K

今年温泉旅行に行つて思いつき羽をのばしたいです。



できるようになりたいこと

R・H

わたしはよく遅刻をしてしまいます。わたしの性質上、遅刻しそうでも、気になる事があるとそちらに向かつてしまったり、決まったチェック項目をやり終えないと出かけられなかったりします。

でも、気になることの方に向かわないようにしたり、チェックを妥協したりして、3ヶ月連続で1日も遅刻しないことを目指したいです。

まずは、2〜3分の遅刻でおさまるようになる事から始め、それができたら1ヶ月間1日も遅刻しないようにし、そうやってステップを踏んで、3ヶ月連続で1日も遅刻しないことを目指し、遅刻がなくなるようになりたいです。

今年の抱負

R・S

昨年はあんだんての中の様々な環境の激変に頭がついていかず振り回されてしまうことが多く、プライ

ベートでもトラブル続きで色々なことに振り回されてしまう一年でした。

あんだんてでは多様性主体の元様なメンバーさんが増えて自分の理解が追いついていかずイライラすることも多々ありました。仕事の面でも多忙を極め余裕すらない状況でした。

プライベートでは親戚のことで休みのたびに母を伴って出向くこともしょっちゅうでした。母は高齢のため付き添いが欠かせません。また

今年母の体も不調続きで初秋に脊柱管狭窄症のため身動きすら困難になり元来透析治療を受けていたので母を病院まで連れていき、車いすに乗せて透析室まで送り迎えをしました。母の腰の痛みが良くなって油断したせいで自分が寝ている間に母が厨房で大やけどをして母一人で救急外来へ行って翌日になり自分が知った時には愕然としました。そのため通院の際に自分も同行して先生に処置の方法を質問し、必要な薬品や道具の調達を一所懸命しました。また、自宅にて母の患部の処置を私一人で

行いました。汗だくになり毎日とても大変でした。二か月かかりました。顔の火傷の傷は綺麗に治り、深い部分は引き続き保湿する程度で軽快しました。顔にやけど痕が残ると外出するのが嫌になると聞きましたので顔をなるべく綺麗に治すことにこだわって処置しました。そのかいてもあり母と出かける計画を今、立てています。春先にどこか旅行でもいければといいなと思っています。とても楽しみです。

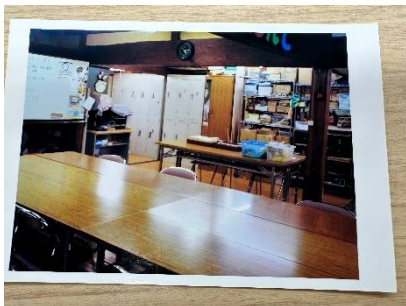
コロナ禍以降、世界的な不景気でこの企業も維持していくのも大変な時代になりました。先日発表になった本田技研工業と日産自動車の経営統合の話は大変驚きました。私の父は生前本田技研工業に勤めていたので大変ショックだったので、その日の晩に父と父の会社の先輩とお孫さんと私で遊んでいる夢を見たほどでした。今思えば父が夢の中でこんな大変な時こそ助け合いなさいと言っていたのかもしれない。若い人は古臭いというかもしれませんが大変な時代だからこそ助け合っ

てあんだんてで今ある仕事を着実にこなしていかなくてはなりません。そのためには今までの自分の中にある考え方、体質を見直していかなくてはならないとつくづく思いました。今年有言実行しようと思うことは「助け合いの精神を重んじてあんだんてのさらなる飛躍のために色々な方たちと手を取り合い努力していく」としようと思います。私は、いつも独りよがりなところがありますが寂しがりやの一面があると最近知る機会がありました。多くのメンバーさんやスタッフの方、あんだんてに携わってくださる様々な方と手を取り合い大きな飛躍の一年なることを願って締めくくりたいと思います。私に関わってくださる方々、今年も一年よろしくお願いたします。

あんだんて 昔・今

25年前

現在



あんだんてへ続く一本道
今では大通りに面しています。

皆様のお力添えのもと、ここまであんだんては成長致しました。感謝申し上げます。これからも、あんだんての活動を見守って頂けると嬉しいです。

販売所のご案内

あんだんて

東松山市大字西本宿 1762-1

0493-59-8978 土日祝日は休業 9:00 ~ 16:00

いなほてらす (東松山農産物直売所)

東松山市下青鳥 714-1

0493-53-4465 9:30 ~ 16:00

建具会館

ときがわ町大字西平 709-3

0493-67-0049 9:00 ~ 16:00

チャレンジドショップ

東松山市松葉町 1-1-58

東松山市市役所内販売ブース

0493-23-2221 10:00 ~ 14:00 (不定期)

門前茶屋 箭弓の森

東松山市箭弓町 2-4-14

0493-81-6861 不定休 10:00 ~ 18:00

あんだんて内ショップ

作業所内に併設されているショップは木工品おもちゃから実用的なものまで幅広く販売しております。



特定非営利活動法人

Poco a Poco

令和六年度(敬称略)

(社員)

荒井 貴子
新井 君代
新井 弓子
岩崎 弘子
内田 和江
岡本 雄夫
黒澤 三津子
後藤 鋼星
小林 太一
桜井 三枝子
佐藤 美子
世明寿寺 林 龍生
鈴木 トメヨ
関口 多賀子
都築 義明
利根川 友子
中村 信子
林 圭子
松井 かおり
松井 伸二
松井 純

松井 治子

三浦 幸子

矢地 俊昭

山下 茂

山田 節子

吉澤 一夫

(賛助会員)

石川 保

大熊 國昭

大滝 きよ子

小野 博之

菅野 和子

齋藤 三千子

佐久間 敬介

桜井 美穂

重松 剛史

芝崎 泉

鈴木 清美

関根 克幸

武久 好夫

田中 登美代

富永 孝平

友清 敏和

永元 正護

橋爪 克好

原田 弘子

針谷 信行

樋口 ちさと

樋田 真弓

福島 義文

堀 朋枝

牧野 祐助

松井 麻巳

森沢 一郎

山浦 喜代美



御礼



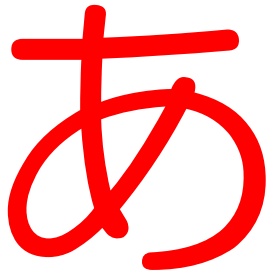
東松山市都幾川リバーサイドパークにて開催される PELENIA チャリティ CUP は、永年にわたって継続しておられ、あんだんてでは現在迄に皆さま方より多額の募金を頂戴しました。厚く御礼申し上げる次第でございます。頂戴した募金は、電動工具の購入やメンテナンス費用などに充てさせて頂きました。ありがとうございます。



編集後記

あんだんて通信「VOL25」の発刊に多くのスタッフの皆様ご協力を頂き有難うございました。

「有言実行」は難しいテーマですが、皆、各自なりに考えて取り組むきっかけになれば幸いです。



あんだんてのご案内

※お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。

※毎週月曜から金曜の 9:00~16:00 開所しております。



編集 : 特定非営利活動法人 Poco a Poco
代表理事 松井 治子

発行 : 障害者就労継続支援 B 型事業所 あんだんて

住所 : 〒355-0062 東松山市大字西本宿 1762-1
TEL 0493-59-8978
Fax 0493-59-8979

Email : info@poco-a-poco1115.net

URL : <https://www.poco-a-poco1115.net>

発行日 : 令和 7 年 1 月 10 日